

令和7年度 1学年 総合的な探究の時間

12月12日(金) 3, 4時間目

1学年総合的な探究の時間において、株式会社エボルブ Chief Assemblage Officer・大阪教育大学 理数情報教育系 特任准教授である安松先生にお越しいただきました。今回の講義テーマは「生成AIと探究活動」です。実際に探究活動が始まり、ICTを用いる場面が多くなってくる生徒たちにとって、本時の講義は今後の活動に生かすことのできる貴重なものとなりました。

【講義内容】

これから探究活動においては、情報や知識を「探す」ではなく「創り出す」ことが大切であり、その助けとして生成AIが活用できるということを学びました。AIと共に存するためには、AIから得た情報や知識をすべて信じ込みそのまま使用するのではなく、「AIと対話する」感覚で、さらなるアイディアを創造させることが求められることを教えていただきました。後半はグループワークも行い、「人と対話する」ことの重要性にも気づくことができました。



【生徒の感想】

- ・AIは使う側にもコツや知識が必要であることが分かりました。AIを一つのツールとして上手に活用し、探究活動でも生かせるようにしたいです。
- ・AIに頼ってばかりの調べ学習や、生成AIが生み出したアイディアをうのみにしてしまうのではなく、自分の経験や思いと照らし合わせて、新しいものを創りだすことが大切だと思いました。
- ・自分もAIを使って勉強をしたり、調べ物をしたりするので、正しい使いかたを知り、今後の探究学習にも生かしていきたいです。